

科目名称	社会科教育法				英語コミュニケーション () オフィス情報 (社)
英文科目名称	Social Studies Teaching				留 学 () 医療事務・医療秘書 (社)
科目コード	541140	授業形態	講義	単位数	2
教員氏名	永野 雅康		年次配当	1年次	後期
					ビジネス・キャリア (社) スポーツ健康 (社)
					ホテル・観光 (社) 大学編入 (社)
授業概要	学習指導要領による中学校社会科と三分野の目標と内容、学習指導計画の作成、指導方法と評価の在り方と方法、教育実習の心構えと準備について理解する。また、社会科の授業を行い、評価できる能力の育成を図る。				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中学校教育課程全般について理解する。 2. 中学校社会科教育の意義・特質を理解する。 3. 中学校社会科の目標と内容を理解する。 4. 中学校社会科地理的分野の目標と内容を理解する。 5. 中学校社会科歴史的分野の目標と内容を理解する。 6. 中学校社会科公民的分野の目標と内容を理解する。 7. 中学校社会科の指導上の取り扱いを理解する。 8. 教科書、統計、資料等の取り扱いを理解する。 9. 中学校社会科の三分野の関連について理解する。 10. 中学校社会科の年間指導計画の作成について理解する。 11. 中学校社会科の一単位時間の学習指導計画の作成について理解する。 12. 中学校社会科の一単位時間の学習指導計画を実際に作成する。 13. 模擬授業を体験し学生間で相互評価を行い教員から指導助言を受ける。 14. 授業の総括を行い課題を理解する。 15. 教育実習に臨む上での心構えを理解する。 				
授業時間外の学習	次時の講義内容について課題を整理し、質問等を準備しておくこと。				
授業の到達目標	学習指導要領を中心に、中学校社会科の目標と内容を理解し、授業実践にあたっての指導方法や評価の在り方を理解させ、教育実習にむけての能力と態度を育成する。				
評価方法	授業への参加 (20%)、レポート (30%)、授業のまとめ (20%)、期末試験 (30%)				
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校学習指導要領 ・中学校学習指導要領 解説 社会編 				
参考書	適宜授業で紹介				
備考	特になし				